

きたの

北野のり子



ごみ減量とリサイクルへ 市民のみなさんと共に

市のリサイクル・アドバイザーとして、ごみの分別や減量、リサイクルをすすめる啓発活動に携わってきました。そうしたなかで出された要望を市に提案しても、「財政難」を理由に予算がつかず「市民が必要とするところにお金がまわらない」と実感しました。

また労働組合で労働条件向上、くらしと平和を守る運動をすすめるなかで政治への関心を高めました。



'95 リサイクル・アドバイザー

の歩んできた道

「川西市政を変えたい！」 という思いで市長選挙に立候補

市役所近くの中央北地区開発事業を見直し、開発優先でなく福祉、教育、子育てなどくらし優先の市政実現を訴えました。

私が訴えた「中央北地区開発事業」問題が選挙戦の大きな争点になり市民の関心呼びました。



衆議院選挙に立候補

労働組合役員として、真面目に働いても生活できない「ワーキングプア」をなくし、安心して働き生活できる待遇改善のために力をつけてきました。

誰もが安心して暮らせ、子どもたちが将来に希望もてる社会の実現めざし力いっぱい訴えました。「暮らしをよくしたい！ 政治を変えたい！」というみなさんの思いを肌で感じました。



2009年8月衆議院選挙での街頭宣伝



2009年厚生労働省と「派遣切り」について懇談

北野のり子さんを応援します

ガンバレ！北野のり子さん



瓜谷修治 ジャーナリスト 向陽台在住

「巧言令色」とは無縁、母親と主婦の感覚そのままに行動する姿勢に実に素朴な生活感が溢れている。この特質を生来の誠実さと行動力が見事に支えています。定数減の厳しい闘いの中でも、川西市民の願いを受けて、この人なら新しい展望を開いてくれると信じます。

田中達夫 元川西市職員組合委員長

4年前には市長選挙・昨年の総選挙に出馬、真っ直ぐに歩む姿は、周りに勇気を与えています。この「真っ直ぐさ」が北野さんの真骨頂だと思っています。市民の暮らしを守るため、今度は市議会の場での活躍を期待しています。私も精一杯応援します。

池田 茂 工学博士(鼓滝1)

高木圭子 (鼓滝3)

升井武壽 元シルバーアローズ会長(矢間3)

山本 努 (向陽台1)

小島 登 多田日本共産党後援会長

樋口 正 グリーンハイツ
日本共産党後援会代表世話人